

■編集・発行 八女市役所 市長公室 TEL 0943(23)1110 FAX (22)2186  
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地 ■(資)東兄弟印刷所

八女市公式ホームページ <http://www.city.yame.fukuoka.jp> メールアドレス [mail@city.yame.fukuoka.jp](mailto:mail@city.yame.fukuoka.jp)

## 子育て支援講演会

- 期日 9月10日(土)開場13時  
開会行事13時45分、講演  
14時～15時30分
- 会場 八女文化会館
- 演題 『子育てに夢とロマンを』  
一人芝居(ヤンママ子育て騒動  
記)、講師・福永宅司さん(子  
どもの学び館・代表取締役)  
※託児あり(要申し込み)
- 問い合わせ 岡山保育所(☎  
22・4726) ※または近く  
の保育所(園)にお尋ねください。

## 天神さん子どもまつり

- 日時 8月20日(土)18時、  
21日(日)17時
- 場所 福岡八幡宮(東宮野町)
- 内容 飾り提灯奉納、子ども  
夜市、太鼓の演奏、手花火大会等
- 問い合わせ 中島さん  
(☎22・5804)



## コミュニケーション講座

- 市民との協働によるまちづくり提案事業。職場でも家庭でも必要なコミュニケーションを学びます。第1第3水曜日開催(11月16日まで)
- 日程(内容) ①8月24日(水)自己紹介の仕方(自分の強み・第一印象を知る) ②9月7日(水)コミュニケーションの癖を知る ③9月21日(水)五感を鍛える ①～③共通
  - 時間 19時～21時30分
  - 場所 八女市役所八女研修棟
  - 受講料 500円(各回)
  - 定員 15人(先着順)
  - 申し込み 問い合わせ 普チ起業応援塾川口さん(☎080・3576・1293)



## かんぞう教室

- 肝臓疾患の理解を深めるために開催します。参加無料
- 日時 毎月第2・4木曜日、14時～(30分程度)
  - ▽8月25日「日常生活の注意点」▽9月8日「慢性肝炎・肝硬変・肝細胞がんの治療」▽9月22日「肝臓の検査」▽10月13日「医療費・医療連携」▽10月27日「肝臓の薬」▽11月10日「肝疾患の食事」

## 秋のぶどう狩りin黒木



- 会場 公立八女総合病院
- 問い合わせ 公立八女総合病院(☎23・4131)

## 大牟田高等技術専門学校

- 出会い応援イベント。黒木の魅力ある独身農業男性とぶどう狩りや観光等で和やかな時間を過ごしてみませんか。
- 日時 9月10日(土)12時30分受付、13時開会セレモニー
  - 会場 JA黒木地区センター
  - 募集 20～30歳の独身女性10人(応募多数の場合は抽選)
  - 参加費 女性2千円
  - 応募方法 応募用紙をJAふ
  - 募集期間 8月31日(水)まで
  - 問い合わせ ハローワーク八女(☎23・6188)
  - 募集期間 10月～3月、平日昼間
  - 訓練期間 10月～3月、平日昼間
  - 募集期間 8月31日(水)まで
  - 問い合わせ ハローワーク八女(☎23・6188)

## 「学校2学期制」保護者説明会

平成24年度試行、25年度完全実施を控え、「学校2学期制」についての保護者説明会を開催します。  
● 問い合わせ=学校教育課(☎23・1954)

校区名	期日および開始時刻	会場
矢部中校区	9月7日(水)19:30～	矢部公民館
黒木中校区	9月14日(水)19:30～	黒木総合支所大会議室
星野中校区	9月21日(水)19:30～	星野総合福祉センター「そよかぜ」
立花中校区 筑南中校区	9月22日(木)19:30～	立花市民センター イベントホール
上陽北 学園校区	9月28日(水)19:30～	農業活性化センター
見崎中校区	10月4日(火)19:30～	見崎中学校体育館
福島中校区	10月12日(水)19:30～	おりなす八女小ホール
南中校区	10月19日(水)19:30～	南中学校体育館
西中校区	10月26日(水)19:30～	西中学校体育館

【折橋院八朔大祭典 花火大会】● 日時 9月2日(金)20時～(19時30分～22時交通規制あり) ● 主な駐車場 JA八女花集出荷場、旧上妻駅前石橋物産※雨天の場合は9月3日(土) ● 問い合わせ 高山さん(☎090・9571・9487)

# 献血にご協力ください

八女市献血推進協議会(☎23-0294)

## 9月7日(水)

- ① 10:00 ~ 12:00  
《場所》研修センター(上陽町上横山)
- ② 13:30 ~ 15:30  
《場所》上陽保健センター

## 9月13日(火)

- ① 10:00 ~ 12:00 《場所》西公民館
- ② 14:00 ~ 16:00 《場所》東公民館

**女性セミナー**  
母子家庭の母および寡婦で求職中か働いておりステップアップをしたい人対象。労働条件、給与所得控除などの税金、社会保険の仕組みについて、社会保険労務士がお話します。これから仕事を始める人や転職希望者が自分の権利を守りつつ安心して働き続けることができるようアドバイスします。受講料無料、15人募集。託児は要申込。

- 日時 9月17日(土)13時30分 ~ 15時30分
- 会場 2階のピア久留米2階
- 申込締切 9月2日(金)
- 申込方法 受講申込書に記入しご持参ください。※フアックス・郵便・電話での申込不可。
- 受付 月曜 土曜 9時 ~ 17時
- 申し込み 久留米母子家庭等就業・自立支援センター(同市日吉町15-60ニッセイ久留米ビル9階) ☎0942・32・1140



### いのちほっと法律相談

9月10日の世界自殺予防デーにちなんで弁護士と保健師が相談に応じます。相談は無料で秘密は厳守。3日前までにお申し込みください。

- 日時・場所 9月12日(月)ハローワーク八女▽9月13日(火)中央公民館) ※時間は13時30分 ~ 16時、要予約
- 内容 多重債務(負債・借金)、養育費などの経済的問題、婚姻・離婚問題、生活困窮など、メンタルケアの包括的相談
- 問い合わせ・予約 黒木総合支所保健福祉課 ☎42・1114

### 全国一斉成年後見相談会

成年後見制度の利用方法、遺言・相続、悪質な訪問販売被害について司法書士が無料で相談に応じます。予約制。

- 日時 9月10日(土)10時 ~ 16時
- 会場 久留米市役所301・302会議室
- 予約受付期間 8月16日(火) ~ 9月8日(水)、平日10時 ~ 16時
- 予約電話 県司法書士会 ☎0120・0333・380

## 子育て応援セミナー

家庭・地域社会の教育力 up!  
子育てサポーターリーダー養成講座

子育て中の人、子育て支援に興味がある人、地域で子育てを応援している人、これから応援をしたい人、どなたでも参加できます。たくさんの市民の皆様のご参加をお待ちしています。

開講式

### ① 9月30日(金) 10時 ~ 12時 多世代交流館「共生の森」

『親子あそび』  
～子どものやる気をひきだす運動遊び～  
講師 太刀山美樹さん(株式会社MIKI・ファニット代表取締役)

### ② 10月25日(火) 10時 ~ 12時 立花市民センター(立花支所庁舎横)

『輝くいのちが輝き続けるために』  
～親が子に遺せるもの～  
講師 内田美智子さん  
内田産婦人科医院 助産師

### ③ 11月9日(水) 10時 ~ 12時 おいなす八女研修棟

『乳幼児期は大切な心の根っこ育ての時期』  
～根っこづくりの3大栄養素～  
講師 檜橋照子さん  
民生委員児童委員

### ④ 12月3日(土) 14時 ~ 16時 多世代交流館「共生の森」

『気になる子どもとのかかわり』  
～困ったときの家庭でできる対応～  
講師 高橋正泰さん(発達障害支援研究所たまや所長)

閉講式

#### 【申込方法】

- ・講習会を受講する人は、1週間前までに下記のいずれかへ申し込みください。
- ・託児あり。(希望する人は1週間前までにご連絡ください。)
- ★受講料=無料
- ★1回だけの参加でもOK

#### 【問い合わせ・申込先】

子育て支援課	☎23・1351
子育て支援センターきらきら	☎24・9090
男女共同参画・生涯学習課生涯学習係	☎23・1318
チャイルドルームピコロ	☎42・3301
やめファミリー・サポート・センター	☎23・1546
つどいの広場ちゃちゃっこ	☎30・2566

地域活動支援センター

ほ え み

### ふらっち広場からのお知らせ

- 問い合わせ=ふらっち広場(☎24・3022) 八女市本村425-61
- 開館日=火・木・土・日曜10時~17時

### ★おやつ「ペットボトルでふるふるゼリーをつくろう」

- 日時=8月20日(土)13時30分~
- 参加費=実費

### ★アロマハンドマッサージ

- 日時=8月25日(木)14時~16時
- 参加費=300円

### ★工作「消しゴムハンコをつくろう」

- 日時=8月27日(土)13時30分~
- 参加費=50円

### ★おやつ「炊飯器でプリンケーキをつくろう」

- 日時=9月3日(土)13時30分~
- 参加費=実費

### ★工作「絵手紙を描こう」

- 日時=9月10日(土)13時30分~
- 参加費=50円

●会場は、いずれもふらっち広場です。詳細は問い合わせください。  
●イベントがない日もマグネットづくりやエコバッグづくりを楽しめます。  
●ボランティアも募集中。興味のある人はぜひ一度遊びに来てください。





# 子育て支援掲示板 9月

## つどいの広場 ちゃちゃっこ

会場 問い合わせ=共生の森(☎30・2566)

- 楽しく食育「うめがえもち風〇〇&オレンジの2色ムース」
- 9/6(火)10:30～※要申込、参加費200円
- いっしょにあそび!「折り紙あそび」
- 9/10(土)10:30～
- ママとふあふあほっぺ※要申込25組
- 9/13(火)10:30～講師=田中もところさん
- 高田先生とおしゃべり会
- 9/16(金)10:30～講師=子育てアドバイザー 高田悦也さん ※託児要申込
- にこにこパステール
- 9/21(水)10:30～※9月生まれをお祝いします

## 子育て支援センター ほほえみ

問い合わせ=ほほえみ(岡山保育所内☎22・4726)

- 防災講座(場所=ほほえみ)
- 9/8(木)10:00～11:30
- エンジョイオープン広場 岡山保育所運動会に参加
- 9/24(土)9:30～岡山小学校校庭
- 子育てママのリフレッシュタイム(場所=ほほえみ)
- 9/29(木)10:30～手作りキッズマスク
- ※要予約9/26締切(定員20組、材料費150円)
- 思いきり遊ぼう 岡山保育所園庭等で水あそび等

- ▽9/6(火)▽7(水)▽10(土)▽12(月)▽13(火)▽17(土)
- 移動サロン(10:00～12:00)
- ※児童センターのみ11:00～12:00
- ▽東公民館9/2(金)▽上陽公民館9/9(金)
- ▽西公民館9/15(木)▽おりなす八女9/28(水)▽児童センター9/16(金)▽保健福祉センターそよかぜ9/30(金)
- ほほえみサロン(会場=ほほえみ)
- 赤ちゃん広場(生後4か月～15か月)
- 9/14(水)、26(月) 9:30～12:00
- ほほえみ広場(生後16か月～就学前)
- 9/1(木)、27(火) 9:30～12:00
- パパママ広場 ●9/3(土)10:00～12:00
- プレママ広場 ※今からママになる人対象
- 9/5(月)10:00～12:00/忠見保育園
- 9/21(水)10:00～12:00/八女中央保育園

## 黒木町チャイルドルーム ピコロ

会場 問い合わせ=ふじの里(☎42・3301)

- プレママ&ベビーサロン ●9/2(金)10:30～
- エンジェルルーム「お月見だんご作り」
- 9/7(水)10:30～
- みんなであそぼう「もこもこ先生のだっこボックス」
- 9/11(日)10:30～
- 高田先生のハートフルしゃべり場

- 9/13(火)10:30～※託児要申込
- ハッピーバスター
- 9/27(火)10:30～手形足形・身体計測

## 立花町子育て支援センターきらきら

会場 問い合わせ=きらきら(☎24・9090)

- おはなし会 ●9/6(火)、10:30～
- 英語であそぼう ●9/5(月)、20(火)10:30～
- リズムにのって ●9/13(火)10:30～
- おためしランチ ●9/14(水)12:00～
- おしゃべりクラブ ●9/2(金)10:30～
- パパママあそぼう! ●9/17(土)10:30～
- プレママクラブ ●9/12(月)10:30～
- 楽しく子育て講座「簡単おやつを試食」
- 9/26(月)10:30～
- こんにちはあかちゃん ●9/21(水)10:30～
- ハッピーバスター! ●9/16(金)10:30～
- 元気にあそぼう ●9/28(水)10:30～
- なかよしクラブ ●9/29(木)10:30～
- 育児講座「大切なママの健康」(かがやき)
- 9/7(水)14:00～※要申込(託児は2日前までに)
- 移動サロン※10:00～13:00
- ▽白木コミュニティセンター9/1(木)
- ▽黒木公民館9/9(金)▽かがやき9/15(木)
- ▽矢部基幹集落センター9/22(木)

**質** 病院で血液を採取したりして定期的に検査を受けていますが、市の特定健診の対象になりますか?

**答** 定期的に病院で検査を受けている人や何らかの病気で治療・服薬中の人も市の特定健診の対象になります。かかりつけ医が特定健診の実施医療機関である場合は、その病院で受診できます。医師にご相談ください。

**質** 職場で健診を受けましたが、市の特定健診を受診したことになりましたか?


**答** 八女市国民健康保険加入者(40～74歳)はその健診結果を八女市役所市民課特定保健係に提出いただくと、特定健診を受診したことになります。市では、受診率を高める取り組みを行っています。質 協力を願います。

受診券を紛失しましたが、どこで再交付をしてもらえますか?

### 自分自身の健康状態は 特定健診結果(数値)で把握しましょう

市民課特定保健係 (☎23・1201)

心臓病や脳卒中などの生活習慣病は、初期の状態は自覚症状がほとんどありません。自覚症状があらわれた時は、かなり進行した状態です。特定健診を毎年1回必ず受診して、自分の体の健康状態を健診結果で把握しましょう。今回は、これまでに問い合わせが多かった質問に対する回答を紹介します。



## 八女市では、防災、行政・生活情報の伝達や、安全で安心な町づくりを目的に「コミュニティFM放送」を整備します。

このたび、コミュニティFMを使った地域づくりの事例と可能性の講演会を開催します。一緒に八女市の明るい未来について考えましょう。

- 日時=8月21日(日)10時～(2時間程度)
- 会場=黒木総合支所大会議室
- 内容=①「市民の声をラジオに乗せて地域を創る」講演会《講師》総務省地域情報化アドバイザー 飯盛義徳氏、塩崎泰雄氏
- ②意見交換会
- 問い合わせ=市長公室企画政策係(☎23・1110)

- 質** 再交付は本庁および支所(総合支所)でできます。
- ☆八女市役所市民課特定保健係(☎23・1201)
  - ☆立花支所市民生活福祉課(☎23・4932)
  - ☆黒木総合支所市民生活課(☎42・1463)
  - ☆上陽支所市民生活福祉課(☎54・2218)
  - ☆星野支所市民生活福祉課(☎52・3113)
  - ☆矢部支所市民生活福祉課(☎47・3112)

**質** 特定健診受診券を受け取りましたが、現在は、八女市国民健康保険以外の保険に加入しています。受診できますか?

**答** 受診できません。八女市特定健診の対象者は、受診日に八女市国民健康保険の資格のある人です。他の健康保険に加入した人および転出した人等、資格を喪失した人は特定健診の対象になりません。現在加入されている会社の医療保険担当者、またはお住まいの市町村等にお問い合わせください。

## シベリアの凍てつく大地の中で

第二次世界大戦後、旧満州や中国等に残っていた日本人約60万人がシベリアをはじめ旧ソ連全土に強制連行されました。抑留された日本人の多くは、厳しい寒さの中、粗末な食料と過酷な重労働で約6万人の人が亡くなりました。シベリア抑留を体験した本荘平さん（92歳・津江）のお話を紹介します。

### 捕虜となりシベリアへ

昭和20年8月、我が国はアメリカの原爆2発で息の根を止められ敗戦となり、戦争は終わりました。

私は地元の小学校で教師をしていましたが、昭和18年・24歳で召集され、陸軍に入隊。満州の首都ハルピンでソ連軍の捕虜として終戦を迎えました。終戦間際ごろはハルピンも準戦地のようになっています、日本軍が負けるのも仕方ないと思いましたが、終戦と同時に今までの逆の立場になり怖かったですね。

ソ連軍の捕虜としてハルピン駅で屋根付きの貨物車に1000人単位で詰め込まれ、たまたまあるいは座ったまま、どこに行くやらまったく分からずシベ

リアの大地を一か月近く乗り続け、着いた所は雪にうまったような倉庫みたいな無人駅でした。半分が地下になっている倉庫

というか部屋というか、真ん中にやや広い通路をはさんで両側に上段・下段と一人がやっと寝起きできるくらいの広さですと並んでいます。この部屋がこれから2年間のシベリア収容所になるうとは、夢にも思いませんでした。もう、だめかな

住の方が決まりましたので、次は本番の作業です。作業は主として伐採、道路作業、農作業、大草原の除草・手入れの作業等々。内地日本の草原の広さとは桁が違い、行っても行っても草原の向こう側が見えません。2日たっても、3日たっても作業は

終わりません。しかし、冬の野外作業は気温がマイナス15度までです。マイナス16度になったら作業中止です。そういう区別はソ連の人はきちんとしています。

軽作業で雪も降ってないからと作業を始めましたが、途中で突然猛吹雪になりました、帰り道が分からなくなってしまうました。周りはどこを向いても雪・雪です。動いちゃいかんというけれど、じつとしてはいられません。しかし、動かなくて良かったです。動いていたら捜索隊は見つけきれなかったかもしれない。日も暮れてくるし、一瞬内地のこととが、うちのこととがちらつと頭をよぎりました。

「もうだめかな」と思ったとき、本隊の捜索隊にやっと見つけられ、本当に九死に一生を得まし

た。運が悪ければここで、一生の終わりになっていたかもしれない。南無阿弥陀仏、南無阿弥陀です。しかし、冬のシベリアではよくあることだそうです。

気温がマイナス15度〜16度になると、まつ毛が凍ります。まばたきができません。暖房の部屋に飛び込みます。まつ毛を指でこすってやります。指先がすぐにやられます。今も指先や手の甲には、皮膚が引きつったあとが残っています。凍傷です。

### 故郷の話で盛り上がる

外は吹雪でも、部屋の中は暖かくて、何もすることはありませんし、ついつい故郷の話に落ち着きます。「あんたがたどこさ、肥後どこさ」てなわけで、故郷の自慢話になり、方言も飛び出



本荘 平さん  
(ほんじょう ひとし)

# 今もなお、2万1千人の調査が続けられています

終戦間近の昭和20年8月9日、旧ソ連は参戦し、終戦後旧満州、樺太、千島から約57万5千人の軍人等をシベリア等に強制抑留し、多くの方が亡くなりました。

厚生労働省では、ロシア政府等から提供された抑留中死亡者の名簿について、日本側資料との照合調査を行い、名簿に登載されている死亡者の特定に努め、特定できた死亡者の関係遺族に対して、都道府県を通じて名簿の記載内容をお知らせしています。しかし、名簿の未提出や情報不足等で、いまだ約2万1千人が死亡者の特定に至っていません。厚生労働省では今なおさらなる調査が続けられています。

旧ソ連地域に抑留された人	約 575,000 人 (うちモンゴル約 14,000 人)
現在までに帰還した人	約 473,000 人 (うちモンゴル約 12,000 人)
死亡と認められる人	約 55,000 人 (うちモンゴル約 2,000 人)
病弱のため入ソ後旧満州・北朝鮮に送られた人等	約 47,000 人

※厚生労働省ホームページより



## 八女公園に建立された 八女シベリヤ会の碑

幾年ぞ  
飢餓極寒の重労働  
シベリヤ抑留  
永久に忘れじ  
帰らざる六万の御霊の  
御冥福を祈る

終戦五十年記念  
八女シベリヤ会一同

八女公園の南側には、八女シベリヤ会の皆さんにより平成7年に建立された碑があります。碑の裏には56人のお名前が刻まれています。

します。中でも八女弁は有名です。「なんしょつとの」「そりゃなんのー」。

話はさらに発展して、多くの人々の中には弁が立つ人、弁だけではなく芸がプロ級の人もいるだろうと、急ごしらえの仮舞台で素人・プロ入り混じりの歌や踊りの演芸会に熱が入りました。シベリアにいることは忘れてふるさとで演芸会を見ているような感じになり、「あっ、内地じゃなかった。シベリアだ。内地だったらなあ」とジーンときまして、つい涙が出そうになりました。

ソ連という国やソ連人は謎めいたとつきにくい民族という感じ

じを受けていましたが、作業のない日など退屈にまぎれて外に出で、収容所付近のソ連人と会ううちに、見ぶり手振りのかたことでもヤポンスキー(日本人)とかスパシーボ(ありがとう)とか話しているうちに、とつきにくい感じはなくなりました。何かとつてもなく大きくて太っ腹で何でもどーんとこいといっているような国・民族のようです。

### 日本へ帰って

私は、昭和22年の暮れに日本へ帰ってきました。そのころ引揚者が最も多く上陸していたのは京都の舞鶴港でしたが、私は

マホトカ港から日本の船に乗り、上陸したのは函館でした。そこから鉄道などを乗り継ぎ帰ってきました。

収容所では手紙を書くこともできませんでしたが、帰国する間に家族に手紙を出すことができました。その手紙が家族の元へ届いたのは、私が家へ帰り着いた日でした。両親は私のことを死んでいるのだろうと思っていたそうで、それは大変な喜びようでした。

帰国してすぐに教職に復帰しましたが、教育が大変変わっているのにびっくりしました。社会科という新しい教科ができて

いて、国そのものが変わったんだなあと新しい時代を感じました。戦時中は「お国のために」と教え、戦後は「平和な世の中や社会を作っていくため」の教育が変わっていました。戦前・戦中・戦後と、一大変化を遂げた時代を体験できたのは貴重だと思えます。

収容所では、体を悪くしてなくなった人もたくさんいました。肺が弱い人は、寒さが最も苦手です。肺が弱い私が最も寒さの厳しいシベリアで、よくぞ生き抜いてきたなあと身にしみて感じている次第です。

これからもずっと平和な時代であり続けてほしいと思います。